



## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 上海	上海は長江の河口近くに位置し、貿易港として世界有数の貨物取扱量を誇ります。高層ビルが立ち並ぶ国際的な金融・商業の中心地であり、多くの外国企業も進出しています。
問2	答え 1 カースト制度	この制度では、生まれ持った階層によって職業や生活習慣が厳しく決められていました。現在、インド憲法ではこの制度に基づく差別は全面的に禁止されていますが、地域やコミュニティのつながり、結婚のあり方など、人々の根深い社会習慣や意識には依然としてその影響が色濃く残っています。
問3	答え 4 天井川	川底が周辺の地面よりも高くなってしまった川を「天井川」と呼びます。大雨が降ると堤防が決壊しやすく、古くから周辺地域に甚大な洪水被害をもたらしてきました。
問4	答え 1 自動車	特に自動車産業が非常に盛んで、多くの外資系企業が工場を置いています。「東洋のデトロイト」と呼ばれるほど、自動車生産の拠点として世界的に重要な地位を占めています。
問5	答え 3 東南アジア諸国連合	「東南アジア諸国連合（ASEAN）」は、1967年にバンコク宣言によって設立されました。加盟国同士で関税の撤廃や協力関係の構築を進め、経済統合を推進しています。
問6	答え 1 ソフトウェア	インド南部のバンガロールには、IT企業が集中し、特にコンピュータのソフトウェア開発が盛んです。欧米などの先進国の企業からシステム開発を請け負うことで、世界的なICT産業の拠点へと成長しました。
問7	答え 4 黄土	この土壌は「黄土」と呼ばれ、色が黄色いことが名前の由来です。非常に柔らかく水はけが良いため、古くからこの地域では農業が行われてきました。しかし、一方で非常に侵食されやすく、黄河が黄色く濁る原因ともなっています。
問8	答え 4 ASEAN自由貿易地域	ASEAN自由貿易地域は、加盟国間での工業製品などの関税を段階的に撤廃し、より自由な貿易を行うための枠組みです。これにより、単なる地域協力にとどまらず、一つの経済圏として成長することを目指しました。
問9	答え 3 バンコク	首都であるバンコクは、この川のほとりに位置し、東南アジアでも有数の国際都市として発展しました。運河が張り巡らされた地形から「東洋のベニス」とも呼ばれた歴史を持ちます。
問10	答え 3 石油	石油はエネルギー源やプラスチックなどの原料として世界中で利用されています。サウジアラビアはOPEC（石油輸出機構）の中心的なメンバーであり、その生産量は世界経済に大きな影響を及ぼしています。国内では採掘された石油を輸出することで得た外貨を元手に、インフラ整備や社会開発を行ってきました。
問11	答え 2 新期造山帯	新期造山帯は、こうしたプレートの境界付近で急激な隆起が起きた地域です。そのため、高い山脈や険しい地形が多く見られるのが特徴です。世界にはヒマラヤ山脈のほか、アンデス山脈やアルプス山脈などが含まれます。これらの地域は地殻活動が活発であり、地震や火山活動が頻繁に発生することでも知られていません。
問12	答え 2 英語	インド国内には数百を超える言語が存在し、地域によって話す言葉が異なります。そのため、異なる地域の人々がコミュニケーションを取るための「共通語」として、またビジネスや高等教育の言語として英語が不可欠な存在となっています。
問13	答え 1 アジア最長	長江はアジアで最も長く、世界でもナイル川、アマゾン川に次ぐ規模を誇ります。その流域は古くから文明の発祥地であり、現在でも中国経済の重要な拠点となっています。
問14	答え 4 クアラルンプール	クアラルンプールはマレー半島の西側に位置する都市です。高層ビルが立ち並ぶ近代的な街並みが特徴で、象徴的なペトロナス・ツインタワーなど、急速な経済発展を象徴する建物が多く存在します。単なる政治の中心地であるだけでなく、周辺の都市と一体となって国際的な経済拠点としての地位を確立しています。
問15	答え 3 石油	石油は、太古の生物の死骸などが長い年月をかけて変化した化石燃料であり、燃料や化学製品の原料として世界中で利用されています。インドネシアはかつてOPEC（石油輸出機構）に加盟していたほどの大産油国であり、その輸出額は国内経済を大きく成長させる原動力となりました。